

柏原正樹 数理解析研究所特任教授 アーベル賞受賞について(2025年3月27日)

柏原正樹先生、アーベル賞の受賞決定、誠におめでとうございます。受賞理由は、代数解析学と表現論への本質的貢献、特に D -加群の理論を創始し展開したこと、および、結晶基底を発見したこと等です。佐藤幹夫教授の薫陶を受け、数学の鋭い嗅覚をも継承された柏原教授は、佐藤幹夫教授・河合隆裕教授と共に D -加群の超局所解析を確立しました。

その後も、代数解析・表現論の多岐にわたる研究分野で、革新的な手法を与え続け、全く新たな道を次々と切り開かれました。柏原教授の長年にわたる卓越した研究成果が国際的に評価され、このたびの受賞に至ったことは、大変喜ばしいかぎりです。ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

数理解析研究所所長 大木谷耕司